

CMC会社と 団体交渉を行う

6月17日、名古屋地本とセントラルメンテナンス（株）は2024年5月1日に組合から申し入れた（申第2号）について団体交渉を行ってきました。



組合側委員より、加藤副委員長、丹羽副委員長、御辯書記長、松山特執、鈴木執行委員、山下組合員、会社側委員より、人事部中島担当部長、下野勤労課長、志水課長代理が出席し、CMCの各事業所における職場要求、解明要求について交渉を行ってきました。

組合として「今のJR東海を支えているのはCMC社員の苦労によるものが大きいとの認識のもと、しかしながら現場で働く出向社員、CMCの正社員、契約社員の労働条件、労働環境（ハラスメントを含む）は劣悪である。早急に各要求について解決されたい。」と訴えてきました。

CMC会社からは総じて誠意ある回答は得られませんでした。

会社は、社員が安全に健康に働く環境を保証するべきです。私たちは今後も様々なそして社員の切実な要求を改善するために奮闘していきます。

具体的な交渉内容については、団交ニュースを参照してください。